

あさくらっこおめでとう



やまと
藤岡 大和ちゃん
令和4年9月14日生(甘木)



ここな
中山 心優ちゃん
令和4年9月17日生(屋永)



ゆり
手島 友梨ちゃん
令和4年9月28日生(中島田)



あおと
高橋 蒼人ちゃん
令和4年9月6日生(堤)



りこ
愛甲 莉子ちゃん
令和4年9月23日生(堤)



とわ
秋永 都羽ちゃん
令和4年9月23日生(一木)



かこ
梅野 佳子ちゃん
令和4年9月23日生(杷木池田)



こお
井上 琥雄ちゃん
令和4年9月1日生(杷木池田)



あおば
和地 葵葉ちゃん
令和3年9月16日生(一木)



なお
才田 菜央ちゃん
令和3年9月2日生(牛木)



あさひ
小嶋 旭陽ちゃん
令和3年9月12日生(柿原)



ひかり
山下 光彩ちゃん
令和3年9月18日生(堤)



まつり
飯田 茉莉ちゃん
令和2年9月25日生(下浦)



もね
原野 桃寧ちゃん
令和2年9月30日生(来春)



申込期間 10月生まれ(10月号)の申込は
9月8日(金)まで

申込条件 満1~3歳の子どもが対象。定員18人
(先着順)。申込多数の場合、満1歳の
子どもを優先して掲載します。

申込方法 ①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・
連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117
/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。

②来庁
写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市
民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。



▲こちらから
簡単申込

前向き
子育て
定期便

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育てカアップを支援する「前向き子育て応援」。
誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ?片づけられない?」「なぜ?食べない?」「なぜ?下の子に意
地悪する?」そんな日常の「なぜ?なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッ
キリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

☎ 市子ども未来課(☎28-7568)



▲定期便は
市HPでも
詳しく掲載

どうして言うことを聞いてくれないの?

子どもは、成長するにつれて自主性が出てきて、自分で選択や決断をしたがるようになります。
そのため、子どもが言われたとおりにやってくれるとは限りません。子どもが言うことを聞かない
時には、止めてほしい行動に対して親が同じ対応で教えていくことが大切です。

また、子どもは注目を得る行動を繰り返す傾向があります。子どもが言うことを聞かない時に、親がいつも以上
に注目していることがありませんか。例えば、止めてほしい行動に対して、何度も繰り返し注意をすることもその1
つです。注目されていることが子どもにとって、うれしいことがあります。

ぜひ、やってほしい行動の時に注目しましょう。



あさくらぎずなメール
妊娠・子育てのメッセージが
LINEで届く▶▶▶



子育ての
不安解消に

9月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日8時30分~17時
■持ってくるもの
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康
カレンダー」
に年間予定
も掲載

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。
参加時には、母子健康手帳が必要です。

マタニティクラス(母親学級)

おいしいおっぱいのための食事について。調理実習・試食あり。
■日時...12日(火)9時30分~12時
※8日(金)までに要予約
■持ってくるもの...筆記具、エプロン

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と
保護者の皆さんへ。
■日時...21日(木)10時~12時
※第2子以降の人は14日(木)までに要予約
■持ってくるもの...筆記具、エプロン



すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、トイレなど、気軽に
ご相談ください。身長・体重の計測も行っています。
■日時...13日(水)10時~11時30分
■持ってくるもの...バスタオル1枚
※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。
ここにこども相談
ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。
■期日...19・26日(火) ※要予約

乳幼児健診(対象者に個別で通知します)

【甘木・朝倉地域の人】

| 対象 | 日 |
|-----------------|-------|
| 4カ月児(令和5年4月生) | 5日(火) |
| 10カ月児(令和4年10月生) | 6日(水) |
| 1歳6カ月児(令和4年2月生) | 7日(木) |
| 3歳児(令和2年8月生) | 8日(金) |

■時間...12時45分~
■場所...ピーポート甘木保健福祉センター
■持ってくるもの...母子健康手帳
■健診内容...身長体重測定、小児科医による診察、育児・栄養相
談など
☎ 市健康課(☎22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、
わらべうたと一緒に歌ったり、みんなで
手遊びをしたりします。



- 【中央図書館】
おはなし会(幼児~小学生向け)
■日時...毎週土・日曜日14時~
ぴよぴよおはなし会(0~2歳児向け)
■日時...13日・20日(水)11時30分~
- 【あさくら図書館】
あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)
■日時...2日(土)11時~
みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)
■日時...9日・16日・30日(土)11時~
おひさまおはなし会(幼児~小学生向け)
■日時...23日(土)11時~
- 【はき図書館】
わくわくおはなし会(乳幼児向け)
■日時...26日(火)11時~

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしていま
す。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

- 子育てほっとサロン「つどいの広場」
(堤1413)(☎080-6439-1851)
- 生い立つ地域子育て支援センター
(菩提寺606-1)(☎24-5203)
- ひろにわ地域子育て支援センター
(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

Pick Up

リズムあそびを楽しもう

講師の先生と一緒に、親子でピアノの音に合わせて体を動かし、
お友だちと一緒に楽しい時間を過ごしましょう。
■日時...7日(木)10時~11時30分
■場所...生い立つ保育園
■講師...山下雅美さん・草野寿美さん(カワイ音楽教室)
※託児あり

作って遊ぼう(ままごとスイーツ・あみあみバッグ)

いろいろな紙に触れる遊びです。かわいい
バッグにスイーツを並べてみませんか?
■日時...13日(水)10時~11時30分
■場所...馬田コミュニティセンター
※託児あり



シリーズ 人権

共に助け合う社会に

皆さんは、共生思想をご存じですか。共生思想とは「同じ立場に身を置き、お互いの優劣や価値観に縛られずに、共に歩み生きていく」というものです。

この思想と相いれないものに、優生思想があります。「身体的、精神的に優秀な者の遺伝子を保護し、逆に劣っている者の遺伝子を排除する」というもので、人種差別や障がい者差別を正当化することにつながりました。

戦時中、日本では戦争に勝つため、「国家総力戦」の体制づくりに向け、心身ともに優秀な国民を求め、この思想が普及していききました。また、戦後、優生保護法（昭和23年）まで制定し、「優生上の見地から不良な子孫の出生を防止」していききました。

その一例が、ハンセン病患者に対する隔離政策です。患者は隔離され、子どもが生まれないように断種（生殖腺の除去）や墮胎（人工妊娠中絶）など、考えられないような差別や行為が1990年代まで続きました。

近年になって、この優生思想をきっかけとして、相模原障がい者施設殺傷事件が起こりました。平成28

年7月、元施設職員が夜中に施設へ侵入し、入居する障がい者19名を刺殺、入居者・職員あわせて26名に重軽傷を負わせたというものです。

加害者は、「障がい者は無益で生きる価値がなく、不幸を生み出す存在であるから、世の中から排除されなければならぬ」という極端に偏った考えを持っていたとされます。残念ながら、この加害者の考え方に一定の理解を示す人が一部いるということも問題です。

人は誰しも、生まれながらだけでなく、病気や事故、何らかのきっかけで障がいのある体になる可能性があります。障がいにより社会から排除されることが、果たして幸せでしょうか。

自分や自分の大切な人が当事者になったと思えば、考えてみてください。「お互いの優劣や価値観」で差別するのはなく、共に助け合って生きていくことができる関係、それこそが心豊かな人権社会につながるのではないのでしょうか。

問 市人権・同和対策課（☎521-1774）

今月の1枚 #あさくらいふ



水もしたたる甘木祇園山笠

撮影日:令和5年7月15日

撮影者:菅原舞子さん

甘木祇園山笠がありました。子どもたちは水掛けに夢中でした。

あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

① Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真

②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。

※掲載する場合、ご連絡します。



広報文芸

俳句 (矢野俊一選)

晩学の漢検目指す秋灯下 夏草や刈られて匂う一日かな
中原 矢野エイ子 甘木 山下 藍

語り部の目に光るもの原爆忌 九千部も背振も夏の雲の下
甘木 仲山 尚山 美奈宜の杜 重松 眞

打水にあわてて去りし猫の影 両の手に野菜ぎつしり驟雨来る
堤 柏木 勝利 牛鶴 長野 京子

川柳 (お題「愛」) (益永克之選)

受け止めてくれる優しさ義母の愛 初孫の頬っぺのえくぼ愛らしい
甘木 櫻木 浩子 日向石 倉地三重子

子から孫愛のリレーをつなぐ幸 古希を過ぎやと気づいた亡母の愛
下刈 桑野 照子 菩提寺 北原 妙子

十年も住めば朝倉郷土愛 水遣り後酷暑いだ花愛でる
美奈宜の杜 宇都 信泰 一木 田中 妙子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、9月8日(金)までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

■川柳次の題:「音」
【応募先】《俳句》矢野俊一さん(☎838-0068 朝倉市甘木1-929-2)
《川柳》益永克之さん(☎838-0061 朝倉市菩提寺523-2)



地域おこし協力隊通信 vol.25

お試し居住で朝倉を体感

今年に入ってから、お試し居住利用者の問い合わせ件数が増えていきました。お試し居住を利用し、その後に移住した人が今年度すでに3世帯。現在も移住を具体的に検討している人が何組かいます。

朝倉の良さを言葉や映像で伝えるよりも、やはり自身で体験してもらうのが一番です。今後朝倉を知ってもらい、来てもらうきっかけ作りには、9月に東京で行われる移住フェアに参加します。朝倉のアピールはもちろんですが、他の自治体での良い参考事例がないか、情報収集に行ってきます。現在建設中の「移住定住交流セ



地域おこし協力隊員 栗林 直人 さん

ンター」の愛称募集も終わり、この9月号が出るころには名前も決まっていると思います。センターでは移住相談はもちろんですが、移住者同士の交流も図り、横のつながりも深めていきたいと思っています。

私たち家族は、現在、利便性の良い場所に住んでいるのですが、ご縁があって、より自然豊かな山寄りに家が見つかり、引っ越すことになりました。いつか自然暮らしを、皆さんにご紹介できたらと思います。

地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。



朝倉への移住・定住を検討している人には、お試し居住がおすすめ。詳しくは市HPへ。



▲(上)甘木駅付近に設置される移住定住交流センターのイメージ。(下)空き家の状態をチェック。



地域を知り、交流を深める学習会
佐田川にヤマメを放流



7月18日、たかき清流館で、三奈木小学校の5年生を対象にした環境学習会が行われました。これは、寺内ダムの見学や佐田川に生息する魚類の学習、地域住民との昼食づくりなどを通して、地域交流と川に親んでもらうことを目的に開催。高木地区コミュニティ協議会や甘木漁協の協力のもと、水資源機構が企画しました。学習会では、昨年に引き続きヤマメの放流も行われ、生徒たちによってヤマメの稚魚が川へ放流されると、元気よく泳いでいきました。

介護の魅力発信や普及啓発に
夏休み介護体験にチャレンジ!



7月31日、朝倉光陽高校で、高校生が杷木小学校の児童を対象に介護体験の授業を行いました。参加したのは高学年の児童7人とその保護者。車いすの広げ方やたたみ方のほか、車いすを押したり段差を乗り越えたりするなど介助の方法を高校生と一緒に学びました。参加した児童は「初めて車いすを使ったが、人を乗せての移動は重くて大変。段差を乗り越えることが難しかった」と話していました。実技の後には、今回の体験内容を模造紙にまとめ、夏休みの自由研究に生かすことができました。



約300年の伝統を誇る甘木祇園山笠
山笠が甘木のまちに活気を

甘木祇園山笠神事は、7月1日の「お汐井とり」に始まり、13日の「子ども樽神輿」が町中を練り歩き、15日には「昇山笠」が町中を威勢良く引きまわります。元々は、江戸時代、疫病が流行したときに、神輿を造り御神体を遷して町中を練りまわったことが始まりといわれています。15日の「昇山笠」では、西流れ・東流れの2つに分かれてスタート。駆けまわる山笠の勇壮さ、響きわたる参加者たちの力強い掛け声が、甘木のまちに活気を与えていました。



ウォーターフェスティバル 2023
楽しみながら水の大切さを考えよう

今月の表紙

7月23日、あまぎ水の文化村で、ウォーターフェスティバルが開催されました。あまぎ水の文化村は今年で開園30周年。それを記念した式典やステージパフォーマンス、流木を使ったワークショップなど、さまざまなイベントが行われました。夜には花火が打ち上がりフィナーレ。たくさんの親子連れなどで大にぎわいとなったこの日。子どもから大人まで、夏を満喫し、私たちの生活に欠かせない「水・自然」を感じられる一日となりました。



▲高校生の提言から実現した「減らせ流木DIY!」のワークショップ。朝倉東高校・朝倉光陽高校の生徒と子どもたちが、楽しみながら流木や間伐材でオリジナルの小物を作っていました。

高木地区のさらなる防災力向上へ
防災物資の贈呈式が行われました

7月14日、高木コミュニティセンターで、防災物資の贈呈式が行われました。これは平成29年7月九州北部豪雨災害の復旧工事が、ほぼ完了を迎えたことによるもので、工事事業者をメンバーとする災害復旧工事安全協議会から高木地区コミュニティ協議会へ目録が送られました。贈呈された防災物資は、今後、高木地区の防災力向上に活用されます。



ミッションは秋月地区の振興
新たな地域おこし協力隊員が入隊

8月1日、市役所で、新たに配属された美佐紗雪梨隊員(熊本市出身)の辞令交付式が行われました。美佐さんは、農機具メーカー勤務の経験があり、以前は朝倉市に住んでいました。そのときに感じた魅力が忘れられず、移住を決意。式で、美佐さんは「これから朝倉のいいところ発掘し、発信していきたい」と話しました。



あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第22弾は、人とのつながりを軸に活動するあさくら観光協会の里川さん取材しました。

Interview

あさくら観光協会
事務局長 里川 径一さん みちひと

1976年生まれ、熊本県出身。
阪神淡路大震災などでのボランティア、アフリカのモザンビークに放置自転車を送るNGOのプロジェクトへの参加などさまざまな社会貢献活動を行う。2000年に黒川地区に移住。カンボジアと日本の子どもたちをつなぐNGOを立ち上げ、自然体験プログラムなどを提供する活動を行った。市の地域活動指導員をへて、2014年にあさくら観光協会の事務局長に就任。

素晴らしいこの朝倉で 今日も新たなつながりを

人とのつながりが生む軌跡

自分と朝倉の出会いは23年前、黒川に移住したことから始まりです。移住当初はNGOを立ち上げて国際活動に励み、その後、市の地域活動指導員に。子どもたちと市内各地を周り、豊富な水資源を生かした「めぐってつながる水の学校」などの自然体験を行いました。そこで地元の人と出会い、つながりが生まれていきました。指導員の集大成の活動となったのが、ギネス記録へのチャレンジ。これまでに得た「人とのつながり」が生かされ、1039人を集めての二人三脚で、ギネス記録達成となりました。

その後、縁あってあさくら観光協会の話が。観光協会は観光案内に留まらず、観光客と地元の人をつなぐ場所でもあると感じました。これまでの経験を生かし、自分しかできないことをやってみよう、新たな世界へ飛び込みました。

当たり前前を大切にしたい

観光協会の活動で、地元の人からよく聞くのは「朝倉には何もなかもんね」との言葉。自分は市外出身者ですが、豊富でおいしい水にフルーツや野菜、歴史深い地でもあり、多くの魅力を感じています。地元の人には当たり前のこと、が、市外の人には珍しかったり、

大きな魅力になったりします。

これまでの活動で特に印象に残っているのが、蒸し雑煮プロジェクトです。「こげな雑煮がある」といって地元の人との何気ない会話から、これはおもしろいと思い、学校へのアンケートや地元の人への聞き込みなどを実施。正月に蒸し雑煮を食べる家庭があることが判明しました。その後、市内外へのPRを続け、今では年間を通して蒸し雑煮を提供するお店やレトルト商品も誕生。蒸し雑煮を再び作るようになった家庭もあると聞き、食文化の継承もできた手応えを感じました。

今後も朝倉とのつながりを

朝倉は水の恩恵を受ける一方、水害に悩まされてきた地域でもあります。自分も6年前の九州北部豪雨で被災。多くの人がボランティアに来てくれました。さらに、災害後も朝倉を訪れ、つながりを大切にする皆さんの思いを強く感じました。

そんな中で今年の豪雨。今も大変な思いをしている人がいると思います。自分の活動が少しでも皆さんの元気となるよう、今後も新たなつながりを生んでいきたいです。「朝倉にあるもので朝倉の人とつくっていく」。自分の活動指針でもあるこの言葉を胸に、今日も朝倉を駆け回ります。

あさくら観光協会(ほとめく館) (甘木1320 ☎24-6758)



■営業時間…9時～18時

■休館日…火曜日(祝休日の場合は翌日が休館日)

甘木鉄道甘木駅に隣接したあさくら観光協会は、昨年リニューアル。レトルト蒸し雑煮など朝倉市郡の特産品や観光案内パンフレットがあります。運がよければ里川さんにも会えるかも。そのほか、本格的なロードバイクやキャンピングカーのレンタルも！いつもと違った乗り物で朝倉を観光してみませんか？

